

# 平成 29 年度 第 1 回 大阪府立みどり清朋高等学校 学校協議会 記録

日時：平成 29 年 6 月 27 日（火） 9 時 30 分～11 時 30 分

場所：本校校長室 司会：中村 記録：阿尾

## 1. 校長挨拶

6 月 23 日付の本校教諭の懲戒免職処分に係るお詫びと経緯報告

会長選出：三坂委員を会長に選出

## 2. 会長挨拶

懲戒免職処分の件にあたり、生徒・保護者・近隣の皆様に御迷惑、御心配をおかけしたことに對して、学校協議会として以下の 2 点を求める。

1 生徒・保護者の皆様に動揺のないようお願いしたい。

2 今後の会計処理について公明正大をお願いしたい。

一方、今回校長を中心とする素早い組織的な対応により混乱が余りなかったことに協議会として評価したい。

## 3. 委員紹介

三坂委員長、杉野委員(欠席)、定井委員、高田委員、出口委員、尾美委員

中須賀校長、中村教頭、村岡事務長、阿尾、中留、佐藤、田中、足立、松本(授業欠)、木原(授業欠)、三寄(授業欠)

## 4. 校内授業見学

アンサンブル（3 年自由選択科目）、現代社会（1 年）、数学 I  $\alpha$ （1 年）、生物基礎（2 年）を見学

## 5. 平成 29 年度学校経営計画【校長より】

(1) めざす学校像

(2) 中期的目標

(3) 本年殿取組内容及び自己評価

1 確かな学力の育成

2 コミュニケーション力の育成

3 課題解決力の育成

4 地域貢献力の育成

5 学校運営体制の強化

## 6. 現状分析と課題、本年度の重点目標等について【分掌長・学年主任より】

〈1 学年〉 授業への積極的な取り組み、家庭学習の充実を図る（週末課題等）。

基本的な生活習慣の確立（年間遅刻数 700 件以内等）。

〈3 学年〉 進路選択の意識喚起（進路情報の提示、進学講習の実施等）。

基本的な生活習慣の再確認（年間遅刻数 1000 件以内等）。

〈教務部〉 来年度より全学年専門コース制、円滑な移行をめざす。

考査・成績に関する事項や教科書選択に係る資料作成など正確を期す。

〈生徒指導部〉 遅刻指導の強化（年間総遅刻数 2500 件以内目標）。

部活動の活性化（部活動加入率を上げる[57%→60%以上]）。

身だしなみ指導、ノーチャイムデーの実施（学期に 1 回程度）。

池之島橋での登校状況の把握（毎日 3 名で交代）、事故の減少（昨年度 37 件）。

〈進路指導部〉家庭学習の時間の確保。

英検・漢検などの資格取得促進、自省力強化週間の実施。放課後および長期休業中の講習の充実。

保護者対象の進路説明会の実施（今年度は座談会を計画）。

若手教員向け情報提供の拡充

## 7. 質疑応答・協議

- ・生徒数の男女比を見ると女子が多いが、明確な理由は？  
→志願者の割合が多い。子ども保育コースを設置していることも一因になっていると考えられる。
- ・授業見学をして、授業の工夫を感じた。落ち着いた雰囲気。
- ・進路決定に向けての指導は学校として共有しているのか。  
→各学年担任に2名の進路部員を中心に、日頃の連絡体制が確立しており、共有しながら進めている。
- ・化粧についての指導はどのように進めているか。  
→粘り強く指導を行っている。
- ・生徒みんな落ち着いて授業を受けていた。数学の授業では、学びあいの学習の場面を見ることができて良かった。
- ・遅刻指導については、放課後指導で天声人語などを書くような指導も必要であろうが、部活動の活性化との関連や、アルバイトの問題等も考え、生徒を多角的にみる指導が必要であろう。また、ほめる機会を作り出す工夫などポジティブ・サイコロジの観点に立った指導の研究を推奨する。
- ・自主学习が多い学校は学力が上がっているので、主体的な学びの推進を継続して進めるのがよい。

## 8. 諸連絡

- ・平成30年度 教科書採択の方針について  
現在、教科から提出中、次回に検討。
- ・保護者からの意見書について  
昨年度第3回学校協議会以降、現在までの提出0件

## 9. 次回日程

- ・第2回 平成29年10月20日（木） 午後2時より
- ・第3回 平成30年 2月 5日（月） 午後2時より

以上